平成26年10月20日

各　位

会社名 平田機工株式会社
代表者名 代表取締役社長 平田 雄一郎
（コード番号：6258）
問合せ先 執行役員 管理本部長 安髙 純一郎
（電話096－272－5558）
（URL http://www.hirata.co.jp）

サクラファインテックジャパンと平田機工が共同で ロボット大賞・日本機械工業連合会会長賞を受賞

当社は医療機器メーカーのサクラファインテックジャパン株式会社（http://www.sakura-finetek.com/）が販売する病理標本作製を行う、全自動連続薄切装置の設計・製造を委託されております。

今般、この製品が「第6回ロボット大賞」にてロボット産業の振興において特に優れたロボット・システムまたは部品・ソフトウェアなどに授与される「日本機械工業連合会会長賞」を受賞し、サクラファインテックジャパンおよび当社が連名で表彰を受けましたのでお知らせいたします。

記

当社は、自動車、半導体、家電など多様な業界向けに生産システムの製造・販売を行っており、医療・理化学機器の分野においても 10 年以上の実績があります。

今回の受賞対象となった製品およびロボット大賞の概要は以下のとおりです。

１．製品の概要

(1) 商品名

ティシュー・テック　スマートセクション（サクラファインテックジャパンの商品名）

(2) 主な機能

がんなどの病気の診断を行うため、患者から採取した組織（検体）を数ミクロン単位に正確に薄切りにし、スライドガラスに貼付します。

(3) 特長

1） 熟練の臨床検査技師でなければ難しい正確な薄切り作業

切片の厚みを自由に設定可能。厚みのばらつきを最小限に抑える。

2） 検体の取り違えを防止

スライドガラスに検体の情報を印字した上、切片の画像とともに記録する。

3） 他の検体の混入を防止

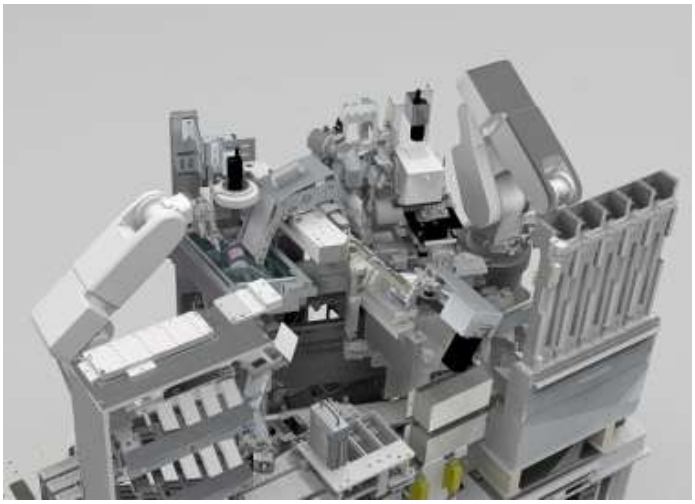
発生する薄切屑（はくせつくず）を吸入し、また水槽に混入する切片を水で流すなどの処理により他の検体の混入を防止する。

上記事項を実現することにより、正確かつ高い信頼性を持つ製品として臨床検査技師の負荷の軽減など、医療分野に貢献します。

(4) 概観



＜外観＞



＜内部＞

2. ロボット大賞の概要

(1) 主催

経済産業省および一般財団法人　日本機械工業連合会

(2) 目的

ロボット技術の革新や需要の喚起を目的として、産業・公共・生活分野において日本国内で活躍した将来の市場創出への貢献度、期待度が高いロボットを称える表彰制度。

1) ロボット／RT（ロボット技術）の実用化を促進し、研究開発の高度化ならびに次代の人材育成につなげる
2) ロボット／RTを有効に活用し、さまざまな課題のソリューションを提示する
3) ロボット／RTを公知し、その社会実装による新社会システムの実現と産業創出に結び付ける

(3) サクラファインテックジャパンおよび当社が受賞した賞

日本機械工業連合会会長賞

(4) 受賞の理由（経済産業省の発表資料より）

デリケートな作業ながら、ミクロンオーダの薄切り検体を安定かつ正確に作製し、病理診断の拡大に伴う技師不足を補う社会的価値の高い製品であることが評価された。

(5) 表彰式

10月15日（火）　東京ビッグサイトにて開催されました。

以上